

令和 5 年度第 1 回 東区地域公共交通検討会議 書面開催に係る意見集約結果一覧

- 「改定時期の再延期と計画期間の延長」については、全ての委員の方々からご了解を頂きました。
- 委員の方々から頂いたご意見を以下にまとめさせて頂きました。なお、本旨を損なわない範囲で表現や語尾を一部修正させて頂いております。ご了承ください。

(1) 「改定時期の再延期と計画期間の延長」や「令和 5 年度 of 取組実績及び令和 6 年度 of 取組目標」に関して頂いたご意見

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・改定時期の再延期と計画期間の延長は、コロナや地震等の関係で延びるのは致し方ないものと思う。・令和 5 年度に関しては意見なし。令和 6 年度の目標に関しては、新潟交通の減便情報を踏まえると、区バスの利用者数は増やすべきだと思う。そのためにはドライバー対策が必要不可欠だと思う。区営または市営化することも考えるべきではないか。 |
|--|

(2) 「東区の生活交通全般」に関して頂いたご意見

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・東区に限ったことでは無いと思うが、住民の高齢化に伴い、ますます公共交通の重要性は増加すると思う。・働き方改革により不便さは増してくると考えると、バスやタクシー以外の手段として生活道路として、住宅エリアから商店・飲食店エリアへの歩道や自転車用道路を拡充すべきではないか。・越後石山駅のバリアフリー化が進められているが、駅舎だけのバリアフリー化ではあまり効果は期待できない。・東新潟駅の近くに住んで利用もしているが、エレベーターの利用者はキャリーバッグを持つ乗客が大半。新潟駅の高架化により、車いすユーザー等はそもそも JR を利用していないと思う。10 年後、20 年後の対策を始めるべきだと思う。・これまでの数年間で感じることだが、この先の生活交通が現時点より低下することがないように願う。 |
|--|